



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (4/30 現在)
世帯数 2,216 総人口 6,155 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(連絡先) 077-507-6496

28年度予算および27年度決算

志津南学区まちづくり協議会 28年度定時総会で可決承認された平成27年度決算と平成28年度予算は次の通りです。

平成28年度まちづくり協議会予算 単位=円

収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	2,604,275
会費	2,859,300
地域一括交付金	2,652,320
まち協運営交付金	7,358,900
防犯カメラ補助金	300,000
草津栗東防犯自治会支援金	25,000
雑収入	1,000
合計	15,800,795
支出の部	
項目	予算額
理事会	190,000
広報委員会	340,000
事務局運営費	7,397,900
防犯カメラ設置費	300,000
暮らし安心活動	125,000
地域福祉活動	1,714,700
子ども育成活動	565,000
文化体育活動	1,821,500
予備費	3,346,695
合計	15,800,795

平成27年度まちづくり協議会決算

単位=円

収入の部		
項目	予算額	決算額
前年度繰越金	1,598,666	1,598,666
会費	2,818,800	2,846,150
地域一括交付金	2,575,020	2,575,020
まち協運営交付金	5,092,000	5,092,000
地域ふるさとづくり交付金	1,500,000	1,500,000
防犯カメラ補助金	0	600,000
草津栗東防犯自治会支援金	25,000	25,000
雑収入	1,000	6,347
合計	13,610,486	14,243,183
支出の部		
項目	予算額	決算額
理事会	185,000	121,294
広報委員会	270,000	255,775
事務局運営費	5,601,000	5,440,963
地域ふるさとづくり交付金事業	1,500,000	1,564,337
防犯カメラ設置費	0	600,000
暮らし安心活動	115,000	86,794
地域福祉活動	1,702,000	1,643,450
子ども育成活動	706,000	611,694
文化体育活動	1,843,900	1,314,601
予備費	1,687,586	0
次年度繰越金	0	2,604,275
合計	13,610,486	14,243,183

指定管理者指定で臨時総会 市民センターの機能転換受けて

志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は6月4日の理事会で、草津市が平成25年度から今年度まで4年間にわたって進めている第2次行政システム改革のうち市民センターの機能転換に伴う指定管理者制度について、指定管理者の指定を受けることを了承、7月31日(日)に開催予定の臨時総会に付議することを決めました。

同行政システム改革は平成16年度からの第1次に続くもので、基本的な考え方は「持続可能な共生社会の構築を目指して、地域経営のための「公共の再編」を行う」としており、①市民自治の活性化②地方政府への転換の2本柱を挙げられています。

このうち「市民自治の活性化」の一環として、まちづくり協議会を中心とした地域による主体的なまちづくりの推進のために、平成29年4月から、市民センターを「地域まちづくりセンター」(仮称)に機能転換し、指定管理者制度を導入することとしています。

なお、現在市民センターで行われている住民票等の諸証明の発行業務は平成29年3月末で終了することになっていきます。そのため、今年の10月からマイナンバーカードを使用してコンビニエンスストアで諸証明の発行ができるようになります。ただ、コンビニエンスストアでは発行されないものがあり、市は詳細を10月までに公表するとしています。マイナンバーカードを取得していない方は、従来通り市役所で手続きをすることになります。

発行ができるようになります。ただ、コンビニエンスストアでは発行されないものがあり、市は詳細を10月までに公表するとしています。マイナンバーカードを取得していない方は、従来通り市役所で手続きをすることになります。

「第19回志津南ふれあい夏まつり」は7月23日(土)午後6時から若草中央公園を会場に開催します。町内会による模擬店やステージをお楽しみください。今年も追分南地区からお越しいただく方に無料送迎バスを準備しています。詳細は後日紙チラシでご案内いたします。多数のご来場をお待ちします。(ふれあい夏まつり実行委員会)

昨年の夏まつり風景



夏まつりは7月23日に

「第19回志津南ふれあい夏まつり」は7月23日(土)午後6時から若草中央公園を会場に開催します。町内会による模擬店やステージをお楽しみください。今年も追分南地区からお越しいただく方に無料送迎バスを準備しています。詳細は後日紙チラシでご案内いたします。多数のご来場をお待ちします。(ふれあい夏まつり実行委員会)

草津市が地域応援の新交付金制度

まち協が対象事業のアイデア募る

草津市は平成27年度までの「地域ふるさとづくり交付金」制度に代わって28年度から31年度までの4年間、新たに「がんばる地域応援交付金」制度(総額300万円)をスタートさせました。

志津南学区は草津市の地域ふるさとづくり交付金制度を利用して平成26年度と平成27年度に計300万円の交付金を受け「テントの購入」「会則集の作成・全戸

配付」「消火用ノズルの購入・配置」「若草中央公園の分電盤の整備」「地域史誌へ志津南のあゆみ」の製作・全戸配付」などの事業を実施しており、志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は同交付金の対象となる事業のアイデアを広く一般募集しています。

地域応援交付金は草津市協働のまちづくり条例に基づき、自分たちのまちは自分たちでつくるという考え

のもと、地域の魅力を地域の人々で見つけ出すことや後世に伝えることで、目指すべき地域の将来像を具体化するとともに、地域のコミュニティ振興に資する取り組みや魅力向上のための取り組みを支援を目的としており、まちづくり協議会に対して交付されます。

を指定するものではありません。交付を受けるためには、事業提案書を作成して市に提出し、審査委員会の審査に合格しなければなりません。審査基準として①公益性②必要性③獨創性④実現

性・妥当性⑤発展性などが挙げられています。この「がんばる地域応援交付金」を受けるのにふさわしいアイデアがあれば、7月末までに市民センター内のまち協事務局にご連絡ください。

ふれあいバスツアー

志津南学区社会福祉協議会ボランティアグループ泉(藤田清子代表)は5月6日、一人暮らし、昼間お一人の方たちと今回で28回目となるふれあいバスツアーを実施しました。



今にも五月雨が降りそうな曇り日でしたが、参加者32人は市の福祉バスで9時40分に市民センターを出発

午前10時すぎに湖南市の長寿寺に到着しました。このお寺は平安時代に創建され湖南市の東寺と呼ばれる由緒あるお寺で阿星山

の麓にあり、近年は湖南三山巡りで有名です。雨がポツリポツリと降り

かけましたが、国宝の本堂を拝観した後、住職の奥さんの話を聞きました。本尊は奈良時代の行基作と伝えられる子安地藏菩薩「子宝と安産・延命長寿」で先祖代々を弔う菩提寺ではないとのこと。

奥さんの話では創建当時は三重塔が建っていたそうですが、織田信長が安土城内に惣見寺(そうけんじ)を建てる際に、三重塔を移

築し、今でも安土城跡に惣見寺三重塔として残っており重要な文化財になっているとか。長寿寺を出発した一行は食事処サカミ



築し、今でも安土城跡に惣見寺三重塔として残っており重要な文化財になっているとか。長寿寺を出発した一行は食事処サカミ

でわいわいがやがや話しながらの楽しい昼食を頂きました。その後、栗東市の道の駅「田舎の元氣や」でお買い物。夕食材料を買う人、プチトマトの鉢植え

を買う人、楽しい一時を過ごしました。普段の行いが良かったのか、大雨にも関わらず午後2時過ぎに市民センターに帰着しました。

やすらぎ学級が開講



やすらぎ学級で大好評を博した「アンサンブルdoice(ドルチェ)」の皆さんにお越しいただきました。

第一部「映画音楽を楽しむ」では、「ムーン・リバー」「サウンド・オブ・ミュージック」「Shall We Dance?」などの懐かしも馴染みのある楽曲を、第二部「日本のいい歌を楽しもう」では、「ハナミズキ」あ

の素晴らしい愛をもう一度「川の流れるように」など人気の高い曲、全13曲を曲の背景やストーリーの解説を交えて、演奏いただきました。

志津南市民センター主催の平成28年度「志津南やすらぎ学級の開講式が5月25日、同市民センターで行われました。今年度のやすらぎ学級は「健康と長寿を目指すそう」をテーマに10回開催します。

開講式終了後、「さわやかなコンサート 音楽を気軽に楽しもう」と題して第1回講座が公開講座として開かれ、90人が参加しました。講座には、昨年も志津南

趣味悠々

水彩画 「響き」
縦 850 センチ 横 1040 センチ
制作 永井 晃さん
追分南7丁目



ひとこと

20年間能登に住み、平成23年に定年を迎え、その後、草津へ来て水彩画を習い始めて4年半になります。草津市展や、最近是个展を開きました。



まだ申し込みをされていない60歳以上の方はぜひご参加ください。

3年生が学区の歴史学ぶ



志津南小学校は5月23日、志津南学区まちづくり協議会の中原勝一会長を迎え、

3年生119人が学区の歴史について学習しました。写真。中原会長は地域の移り変わりについて、何枚もの貴重な写真を使いながら、当時の様子を分かりやすく説明しました。

子どもたちは、そのたびに驚きの声をあげたり、質問をしたりするなど、自分たちの住む地域への関心を高めました。最後に中原会長が「この

地域に最初に住んだ人たちはだいたい60歳をとりました。あなたたちが大きくなって、若い力で町を盛り上げてほしい。地域の行事にどんどん

参加してくれるとうれしいです。みんなでいい町にしましょう」と呼びかけるなど、子どもたちは大きくうなずいていました。

若草・岡本西が春の一斉清掃



恒例の地区内の一斉清掃が5月22日、若草中央、若草東、若草西児童公園をはじめ各町内会の児童遊園、緑道を中心に清掃作業が行われました。写真。

参加した住民800人がカマや竹ぼうきなどを手に集合、前日にボランティア。各町内会役員のみなさんに



<3>

脇差、扇子、煙草入れ、矢立などと共に腰の周りを飾る実用を兼ねたファッションアイテムの一つだったので。

印籠に常備薬を入れた場合は「薬籠(やくろう)」と

印籠の中身



子供の頃に観た映画で、脇腹を押さえて路傍にしゃがみ込む美女に二枚目の青年武士が「これお女中、如何なされた？」と舌をかけた。薬籠の薬を口移しに飲ませる、あのシーンが妙に懐かしくよみがえってきます。

その昔、武士や富裕な商人の持ち物だった「印籠(いんろう)」は、その字から分かるように元々判子(はんこ)と朱肉を入れるための携行容器でしたが、外にも色々な小物を入れたようです。美術工芸品さながらの漆・螺鈿・蒔絵・家紋などを施し、一端に凝った根付けをもつ紐で腰に吊るしました。当時、印籠は、帯

呼ばれます。昔の衛生観念や状況は今とは雲泥の差で、出先や旅先で腹痛・下痢を度々発症、ために薬籠の中身は胃腸薬がとりわけ多かったそうです。とくに熊の胆を乾燥させた「熊の胆(い)」は古来腹痛などの

ちなみに今日、熊の胆の

機械刈りしていただいた雑草や剪定後の小枝など整理、回収に汗を流しました。日頃から整備していただいているボランティアのみ

なさん、当日参加してくださった方々、本当にご苦労様でした。(地区環境委員会)

老人クが八幡へバス旅行



志津南老人クラブ連合会(鈴木明会長)は5月31日、春のバス旅行を実施しました。写真。

いつものバス旅行と違い、今回は水郷巡りのチャーター船3隻の定員が45人とあって、老人クラブ会員以外に一般の方やセラバンド、麻雀同好会、カラオケ同好会、会員の家族の方などに声をかけ、結局会員28人、その他10人の計38人が参加しました。雨も上がり、琵琶湖の涼風も心地よく、楽しい一日を過ごしました。

健推がウォーキング



志津南学区健康推進員連絡協議会(岡敬子代表)は5月28日、恒例の桐生方面への「はつらつウォーキング」を開催しました。写真。

途中、天然のシャワーを浴びたり、山ガールと出会ったりしながら桐生に到着。「オランダ堰堤」のミニ講義を受けた後、おにぎりをほお張り楽しく昼食。その後、ストレッチ体操、みんなで懐メロを歌ったりして楽しく親睦を深めました。秋のウォーキングにもぜひ参加したい」との感想も寄せられました。次回ウォーキングにも今回以上のご参加をお待ちしています。

(S・O)

こよみ

- 6月18日(土)
 - ☆社会奉仕 8:30~
 - 6月28日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
 - 6月22日(水)
 - ★やすらぎ学級 13:30~17:00
 - 7月2日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
 - 7月1日(金)
 - ★ふれあい昼食会 12:00~13:00
 - 7月12日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:00~12:00 若草第五集会所
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

伯母川で魚捕り



写真。子どもたちにとって伯母川は近くて遠い存在。ほとんどの子どもたちは川に入るのも初めて、魚をとるのも初めてでした。川に入った子どもたちは意外に冷たい水に驚きながらも、網を片手に夢中になって魚捕りを楽しんでいました。

志津南小3年生119人が環境学習の一環として5月25日、保護者や地域のボランティアに見守られて伯母川で魚捕りをしました。



ど、全部で200匹以上になりました。「初めは全然捕れなかったけれど、だんだん捕れるようになったよ」「こんなにたくさんの魚がいるんだ」などの感想が聞かれ、先生から「ヘビトンボやタテボシガイがいる川はきれいな川なのですよ」と教えてもらうなど貴重な体験をしました。

サツマイモの苗植える



志津南小の2年生109人が5月20日、地域の緑化ボランティアさん、民生委員児童委員さんら20人の協力を得て、学校近くのスクール農園でサツマイモの苗を植えました。写真。

今回、子どもたちが苗を植えた畑は何年も荒れ果てたままでしたが、緑化ボランティアのみなさんが中心となって下刈りし土を入れ、耕して畑にもらったものです。子どもたちは「横に寝かして植えると、たくさんのおイモがとれるよ。立てて植えると、大きなおイモがとれるよ」と教えてもらったり、実際に一緒に手を添えてもらったりしながら、一人一本の苗を丁寧に植えました。

折々の記



皆さんは「民族衣装」と聞いてどんな衣装を思い浮かべるでしょうか。私はその国の魅力が最大限に詰め込まれた特別な素晴らしい装束だと思っています。



今から秋の収穫を楽しみにしていました。

★かがやきの丘町内会
※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着

民族衣装

私と民族衣装の出会いはいわゆる小学生時代のことでした。とある施設で、他民族の衣装が体験できるイベントを開催していました。手ぶらで参加したのですが、両親がすぐさまカメラを購入し、沢山写真を撮ってくれました。それから、色々な民族衣装を着ることが好きになりました。

好きです。伝統的で古風な柄からモダンなものまで、多種多様に和の美しさがそびえています。また、それに合わせた髪飾りや和装小物を選び、オリジナルのコーディネートを考えてみるのも楽しみです。

最近では京都を散策していても着物を着て観光されている外国人を大勢見かけ、その人気の高さが伺えます。着物を着て街を歩くと、声をかけていただくこともありますが、こちらから一緒に写真を撮ってみたい、と交流も生まれます。将来的には、海外を訪れる際に着物を観光してみたい、という思いもあります。

共通の趣味を持った友達を通して、また新たな知り合いが増え、コミュニケーションが広がって行きます。この出会いを大切にしながら、楽しい人生を過ごす為にも、自ら色々な新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。

(着物好きなE)

資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1~5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6~8丁目町内会
- 岡本町西町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★かがやきの丘町内会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着